

「岐阜県県土整備部及び都市建築部発注の ICTを活用したモデル工事実施要領」の改定概要

岐阜県県土整備部及び都市建築部発注のICTを活用したモデル工事実施要領について、国の関係要領の改定にあわせ、以下の改定を行うもの。

【主な改定点】

1. 「対象とする工種」の追加

(1) 土工(導入型)の追加

- 1) 導入型：全面活用型 → 従来の土工（1,000m³未満）に該当
- 2) 導入型：ステップアップ型※ → 新規追加（活用区分8）
- 3) 導入型：ファーストステップ型※ → 新規追加（活用区分9）

※ 3次元データ作成が不要な、簡易ICT技術を適用する工種

2. 発注方式「施工者希望型」の対象工種の拡大

- (1) 土工（500 m³以上～1,000m³未満）→ 土工（1,000m³未満）へ拡大
- (2) 舗装工（路盤工 2,000m²以上）→ 舗装工（路盤工、修繕工 2,000m²以上）へ拡大
- (3) 地盤改良工（1,000m²以上）を追加

3. 発注方式「その他工事」の名称変更

「その他工事」から「申し入れ型」に名称を変更

4. 土工(導入型)の追加に伴う「工事成績評定」の加点の見直し

以下のとおり活用区分に応じて加点を実施

- 活用区分 1～7 を実施した場合は、2点加点（従来仕様）
- 活用区分 8 を実施した場合は、1点加点（追加）
- 活用区分 9 を実施した場合は、0.5点加点（追加）

○発注後の区分変更等について

活用区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	導入型	
								ステップ型	ファーストステップ
① 3次元起工測量 <small>当初発注時 (発注者指定型)</small>	●	●			●		●	●	●
② 3次元設計データ作成	●	●	●	●	●	●	●		
③ ICT建設機械による施工 (3次元MC・MG建設機械)	●	●	●	●					
③ ICT建設機械による施工 (2次元MG建設機械)								●	
④ 3次元出来形管理等の施工管理	▲		▲		▲	▲		○	○
⑤ 3次元データの納品	▲	○	▲	○	▲	▲	○	○	○
発注者指定型	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">協議により区分変更可</div>								
施工者希望型 申し入れ型	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">協議により区分を選択</div>								

- : 経費を計上する
- ▲ : 3次元出来形管理等の施工管理方法により、運用や費用計上の方法が異なるため、詳しくは「ICT活用工事積算要領」を参照してください。
- : 経費を計上しない

注1) : 区分7は舗装修繕工のみ適用

注2) : 区分8は土工（導入型：ステップアップ型）のみ適用

注3) : 区分9は土工（導入型：ファーストステップ）のみ適用